

行政事業レビューシート (国土交通省)

事業名	住宅保証基金の拡充事業		担当部局庁	住宅局		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	H22/H22		担当課室	住宅生産課住宅瑕疵担保対策室		室長 山田哲也	
会計区分	一般会計		施策名	2 住宅の取得・賃貸・修繕が円滑に行われる住宅市場を整備する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	住宅市場整備推進等事業費補助金交付要綱			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	「特定住宅瑕疵担保責任の履行の確保等に関する法律」に基づく住宅瑕疵担保責任保険制度において、中小住宅生産者の新築住宅に係る資力確保措置を支援するとともに、確実な保険金支払いを確保し保険制度の安定運営を図るため、住宅保証基金を拡充する。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	中小住宅生産者の新築住宅に係る資力確保措置を支援するとともに、故意・重過失損害や巨大損害集積時の確実な保険金支払いを確保すること、および既存住宅の売主やリフォーム業者の瑕疵担保責任等を填補する保険制度の安定的運営を確保するために基金を増額・拡充する。						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 業務委託等 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求
		補正予算	-	-	900	-	-
		繰越し等	-	-	-	-	-
		計	-	-	900	-	-
	執行額	-	-	900	-	-	
	執行率(%)	-	-	100%	-	-	
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	保険制度を安定的に運営するために基金を積み立てており、成果目標を定めて実施する性質のものではない。(計画に基づき基金の積み立てを実施。)		成果実績				
			達成度	%			
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	保険制度を安定的に運営するために基金を積み立てており、活動指標を定めて実施する性質のものではない。(計画に基づき基金の積み立てを実施。)		活動実績(当初見込み)			()	()
単位当たりコスト	- (円/)		算出根拠	-			
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由			
	計						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	－	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	－	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	補助の目的に沿って、計画に基づき適切に基金の拡充を行っているが、今後の基金の運用により、保険制度の安定的運営のために最低限必要な額に達する見込みとなったため、補助事業を終了する。		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止 ⑧	22年度で終了		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

※平成22年度実績を記入

国土交通省
900百万円

住宅保証基金の拡充に係る補助を実施。

【補助】

A. 財団法人住宅保証機構
900百万円

住宅保証基金の積み立て及び運用・管理を実施。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の
 金額が支出されている者について
 記載する。費目と使途の双方
 で実情が分かるように記載)

A.			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
その他	住宅保証基金の積み立て	900			
計		900	計		0
B.			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	財団法人住宅保証機構	住宅保証基金の積み立て	900	-	-
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					